

PNC380 PoC端末取扱説明書

前書き

このたびは Hytera 製品 PNC380 PoC 端末をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。この取扱説明書には、機能の説明と使用方法の手順が記載されています。誤った操作による人身事故や物的損害を避けるために、ご使用前に必ず本書をよくお読みください。なお、ご契約のプランによって、本機の一部の機能をご利用頂けません。あらかじめご承知ください。詳細は、販売店にお問い合わせください。

RF 電磁放射線について

本製品のご利用は、職務遂行に於いて統制された電磁放射線環境に限定したうえで、行われなければなりません。ご利用になるお客様は、電磁放射線の危険性を十分に習得、ご理解されたうえで電磁放射線の最大影響限界値を設定、管理し使用されるようお願い致します。

RF 電磁放射線概要

RF とは、無線機によって送信された電波(信号)の到達範囲における電磁放射線のことです。RF 技術は、通信、医療、食品加工など様々なビジネスシーンで幅広く活用されています。ご使用中は常にこの電磁放射線の環境下にさらされていることとなります。

RF 電磁放射線の安全性

利用者の健康を管理することを目的に、RF 電磁放射線に対する国際的安全基準を制定するため、科学、技術、医療や公衆衛生など各方面のスペシャリストが規格策定組織を構成しています。これらの組織・規格は以下の通りです。

- 米国連邦通信委員会, 米国連邦規制基準; 47CFR part 2 sub-part J;
- 米国規格協会 (ANSI)/米国電気電子学会 (IEEE) C95. 1-1992;
- 米国電気電子学会(IEEE) C95.1-1999;
- 国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) 1998.

FCC 規格について

- 米国連邦通信委員会(FCC) は、機器製造者が米国内にて無線機を販売開始するためには、前述の 4 つの組織による規格要件を満足させることを条件とし、利用者の職務遂行上、電磁放射線の環境下にいたとしても健康を維持できるよう、製造者は利用者が注意内容を取扱説明書にて確認するよう明記したラベルを、製品に添付することを義務付けています。

EU 規制適合

- 本製品は、2014/53/EU 指令に準拠しています。またその他の関連規定 2006/66/EC、2011/65/EU、2012/19/EU の要件にも準拠しています。但し、上記は EU 加盟各国でのみ適用されます。

ご使用にあたって順守すべき点

・使用上の禁止事項

物的損失、人身事故、死亡事故を避け、身を守るために、下記の場所また環境下での本製品の使用は禁止です。

1. 燃料、化学物質、爆発性雰囲気などのある場所では、本製品を使用しないでください。
2. 本製品をブラストエリアの近くまたはブラストエリア内で使用しないでください。
3. RF 信号の影響を受けやすい医療機器や電子機器の周辺で本製品を使用しないでください。
4. 自動車運転中は、本製品を持って通話することや画面に表示された画像を注視することは法律に禁止されています。
5. 無線通信機器の使用が禁止されている場所では、本製品を使用しないでください。

・使用上の注意事項

1. 純正以外や破損したアクセサリを使用しないでください。
2. 送信中は体から 2.5 センチ以上離れてください。
3. 聴覚被害を防止するため、大音量で長時間使用しないでください。
4. エアバッグ装着車の場合は、エアバッグの付近に本製品を置かないでください。
5. 本製品およびその付属品は、子供やペットの手の届かないところに保管してください。
6. 製品仕様温度範囲内で使用してください。
7. 長時間の連続使用は、製品は熱くなることがあります。
8. 破損する原因になりますので、乱暴な取り扱いには絶対にしないでください。
9. 製品および付属品を分解、変更または修理しないでください。

目次

| | |
|-------------------------------|-----------|
| 前書き | 1 |
| 著作権情報 | 1 |
| 免責事項 | 1 |
| ドキュメント情報 | 1 |
| アイコン表記 | 1 |
| 主な操作 | 1 |
| 1. ご使用する前に | 2 |
| 1.1 標準構成部品 | 2 |
| 1.2 製品概要 | 2 |
| 1.3 SIM カードとマイクロ SD カード | 2 |
| 1.4 バッテリー取り付け | 3 |
| 1.5 ベルトクリップ取り付け | 3 |
| 1.6 オーディオアクセサリ取り付け | 4 |
| 1.7 バッテリー充電 | 4 |
| 2. 基本操作 | 5 |
| 2.1 電源オン/オフ | 5 |
| 2.2 音量調整 | 5 |
| 2.3 画面表示 | 5 |
| 2.3.1 ステータス表示 | 5 |
| 2.3.2 画面操作 | 6 |
| 2.4 フラッシュライトのオン/オフ | 7 |
| 2.5 プログラマブルキーの設定 | 7 |
| 2.6 端末情報確認 | 7 |
| 3. PoC サービス | 8 |
| 3.1.1 通話呼出 | 8 |
| 3.1.2 受話 | 8 |
| 3.1.3 通話終了 | 8 |
| 4. 電話 | 9 |
| 4.1 電話をかける | 9 |
| 4.2 電話を受ける | 9 |
| 5. SMS メッセージ | 10 |
| 5.1 メッセージの送信 | 10 |
| 5.2 メッセージの返信 | 11 |
| 5.3 メッセージの転送/削除 | 11 |

| | | |
|------------|---------------------------|-----------|
| 6. | 連絡先 | 12 |
| 6.1 | 連絡先の作成 | 12 |
| 6.2 | 連絡先の編集/削除 | 12 |
| 7. | ネットワークとデータ共有 | 14 |
| 7.1 | モバイルネットワーク | 14 |
| 7.1.1 | データ使用量の確認 | 14 |
| 7.1.2 | データローミングの有効化/無効化 | 14 |
| 7.1.3 | ネットワークタイプの選択 | 14 |
| 7.2 | 無線 LAN | 14 |
| 7.3 | BT(Bluetooth) | 15 |
| 7.3.1 | BT デバイスペアリング | 15 |
| 7.3.2 | BT デバイス切断 | 15 |
| 7.3.3 | BT デバイス名の変更 | 15 |
| 7.4 | 機内モード | 16 |
| 7.5 | USB | 16 |
| 8. | 設定 | 17 |
| 8.1 | 端末設定 | 17 |
| 8.1.1 | 表示 | 17 |
| 8.1.2 | サウンド | 17 |
| 8.1.3 | ストレージ | 18 |
| 8.1.4 | バッテリー | 19 |
| 8.2 | システム設定 | 19 |
| 8.2.1 | 位置情報 | 19 |
| 8.2.2 | 言語 | 20 |
| 8.2.3 | 初期化 | 20 |
| 8.2.4 | 日付と時刻 | 20 |
| 9. | カメラ | 23 |
| 9.1 | 写真撮影 | 23 |
| 9.2 | ビデオ録画 | 23 |
| 9.3 | 写真やビデオの確認 | 23 |
| 10. | ギャラリー | 24 |
| 10.1 | 写真 | 24 |
| 10.1.1 | 写真の確認 | 24 |
| 10.1.2 | 写真の管理 | 24 |
| 10.2 | ビデオ | 24 |

| | | |
|------------|--------------------------|-----------|
| 10.2.1 | ビデオの再生 | 24 |
| 10.2.2 | ビデオの管理 | 25 |
| 11. | 音声レコーダー | 26 |
| 11.1 | 録音 | 26 |
| 11.2 | 録音ファイルの再生 | 26 |
| 11.3 | 録音ファイルの管理 | 26 |
| 12. | アプリケーション | 27 |
| 12.1 | アプリケーションのインストール | 27 |
| 12.2 | アプリケーションのアンインストール | 27 |
| 12.3 | アプリケーションの強制停止 | 27 |
| 12.4 | データまたはキャッシュのクリア | 27 |
| 12.5 | アクセス権の設定 | 28 |
| 13. | トラブルシューティング | 29 |
| 14. | お手入れと清掃 | 31 |
| 14.1 | 製品のお手入れ | 31 |
| 14.2 | 製品の清掃 | 31 |
| 15. | オプションアクセサリー | 32 |

著作権情報

Hytera は、世界各国・地域における Hytera Communications Corporation Limited(当社)の商標または登録商標です。当社はその商標および製品名の所有権を保持しています。本書に記載されているその他の商標や製品名は、それぞれの所有者に帰属します。

本書に記載されている製品には、メモリなどに保存されている当社のコンピュータプログラムが含まれている場合があります。世界各国・地域の法律は、当社のコンピュータプログラムに関する独占的な権利を保護しています。本製品の購入は、直接または黙示を問わず、当社のコンピュータプログラムに関する権利を購入者に付与するものではありません。当社の書面による事前の承諾なしに、当社のコンピュータプログラムを複製、改変、配布、逆コンパイル、リバースエンジニアリングすることはできません。

免責事項



当社は、本書の正確性と完全性の確保に努めておりますが、その正確性や信頼性を保証するものではありません。本書に記載されているすべての仕様・設計は、継続的な技術開発のため予告なく変更することがあります。本書の一部または全部を当社の書面による事前の承諾なしに複製、改変、翻訳、配布することはできません。

当社は、本書に含まれる第三者の製品およびコンテンツの正確性、有効性、適時性、合法性、完全性について、特定の目的のために保証するものではありません。

ご意見・ご要望がありましたら、www.hytera.jp よりお問い合わせください。

ドキュメント情報

アイコン表記

| アイコン | 説明 |
|---|------------------------------------|
|  NOTE | 関連トピックをさらに説明する参考を示します。 |
|  CAUTION | データの損失や機器の損傷を引き起こす可能性のある状況を示しています。 |

主な操作

| 操作 | 説明 |
|-------|---------------------|
| 短押し | 約 0.2 秒押してからすぐ放します。 |
| 長押し | 約 2 秒押し続けます。 |
| 押したまま | キーを押し続けます。 |

1. ご使用前に

1.1 標準構成

ご使用になる前に、まず本製品梱包箱等に破損がないことを確認してください。梱包箱を開け、標準構成品の有無をご確認ください。欠品や破損がある場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

| 項目 | 数量 | 項目 | 数量 |
|--------|----|-----------|----|
| 本体 | 1 | USB ケーブル | 1 |
| バッテリー | 1 | バッテリーカバー | 1 |
| 電源アダプタ | 1 | ストラップ | 1 |
| 軽量ホルダー | 1 | クイック操作ガイド | 1 |



NOTE

- 本体ラベルに記載されている製品の型式情報に間違いがないことを確認してください。

1.2 製品概要

製品各部名称



1.3 SIM カードとマイクロ SD カードの取り付け

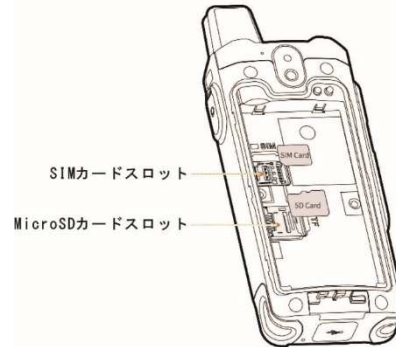
1. バッテリーラッチのロックを解除し、バッテリーカバーを外します。



NOTE

バッテリーカバーは、最適な防水性能を保持するためにしっかりと固定されています。バッテリーカバーの取り外しは、工具を使用して行うことをお勧めします。

2. カードスロットのカバーを開けます。
3. SIM カードとマイクロ SD カードを取り付けます。
4. カードスロットカバーを元の位置に戻します。



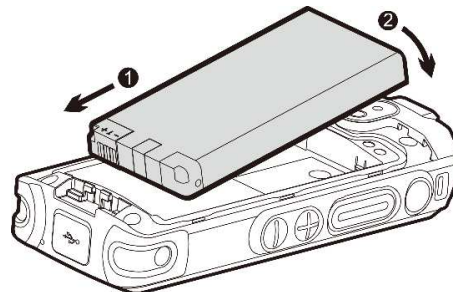
1.4 バッテリーの取り付け



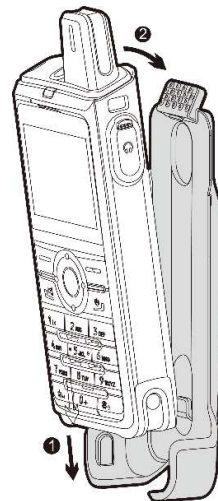
CAUTION

- 爆発等の危険を防ぐために、純正バッテリーを使用してください。
- 使用済み電池は、お住まいの自治体の規定に従って適切に廃棄処分してください。

1. バッテリーを図のように本体に取り付けします。
2. 電池カバーを所定の位置に押し込みます。
3. バッテリーラッチをロック位置までスライドさせます。



1.5 軽量ホルダーの取り付け (図を参照ください)



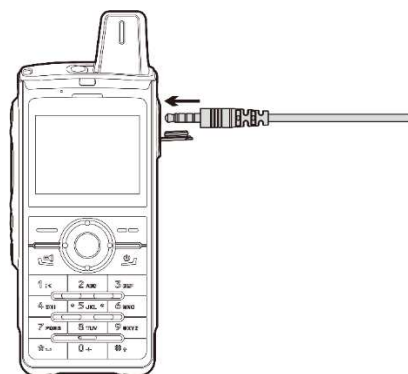
1.6 オーディオアクセサリーの取り付け

オーディオアクセサリーコネクターのカバーを開け、オーディオアクセサリーをコネクターに挿入します。



NOTE

最適な防水・防塵性能を維持するため、オーディオアクセサリーを取り外した後は必ずカバーを閉めてください。



1.7 バッテリーの充電



CAUTION

- バッテリーの充電には、純正充電器を使用してください。
- 国際航空運送協会 (IATA) が承認した新しいリチウムイオン電池出荷規定により、リチウムイオン電池の残量は 30% に制限されています。

充電する場合は、AC アダプタまたはモバイル電源、パソコンの USB ポートに無線機を付属の USB ケーブルで接続してください。充電中は、液晶ディスプレイに表示されるバッテリー残量表示やバッテリーパーセンテージで充電状態をご確認いただけます。





NOTE

最適な防水・防塵性能を維持するため、充電した後は必ず USB ポートカバーを閉めてください。

2. 基本操作

2.1 電源オン/オフ

- 端末の電源を入れるには、 2 秒間長押しします。
- 端末の電源を切るには、 2 秒間長押し、「電源を切る」を選択してから、OK ボタンを押します。













2.2 音量調整

- 音量を上げるには、音量 + キーを押します。
- 音量を下げるには、音量 - キーを押します。

2.3 画面表示

2.3.1 ステータス表示

LCD アイコン表示の種類

| アイコン | 状態 |
|---|----------------------------------|
|  | バッテリーは完全に充電されています。 |
|  | 電池残量が少ないです。 |
|  | バッテリーセーバーモードが有効になっています。 |
|  | 充電中です。 |
|  | バッテリーの異常です。 |
|  | SIM カードが挿入されていません。 |
| E/3G/4G | 2G/3G/4G 携帯電話ネットワークが有効になっています。 |
|  | 携帯電話ネットワークに登録されています。 |
|  | 携帯電話ネットワークに登録されていません。 |
|  | 無線 LAN ネットワークに接続されています。 |
|  | 無線 LAN ホットスポット(デザリング)が有効になっています。 |
|  | 機内モード。 |
|  | イヤホンが接続されています。 |

| アイコン | 状態 |
|------|-------------------------|
| | サイレントモードです。 |
| | Bluetooth 機能が有効になっています。 |
| | Bluetooth 機器が接続されています。 |
| | 位置情報サービスがオンです。 |
| | NFC 機能が有効になっています。 |
| | メモリがいっぱいです。 |
| | 新しいメッセージがあります。 |
| | 不在着信があります。 |

LED インジケータ表示の種類

| LED インジケータ | 状態 |
|------------|--|
| 緑点灯 | <ul style="list-style-type: none"> ● 端末を受信しています。 ● 未読メッセージまたは不在着信があります。 |
| 赤点灯 | 端末が送信しています。 |
| オレンジ点灯 | <ul style="list-style-type: none"> ● PTT キーを押して通話する準備ができました。 ● ダイナミックグループ通話が進行中です。 |

2.3.2 ディスプレイ画面操作

画面のオン/オフ


- 画面をオフにするには、プログラマブルキーを押します。
- 画面をオンにするには、キーパッドのいずれかのキーを押します。

画面のロックまたはロック解除

画面を使用していないときはロックすることで、意図しない操作を避け、プライバシーを保護し、バッテリーの寿命を延ばすことができます。

- 画面をロックするには、プログラマブルキーを押します。
待機時間がスリープ時間に達すると、画面が自動的にロックされます。
- 画面のロックを解除するには、キーパッドの「メニュー」キーを押します。

ロックパスワードの設定

 [設定] > [画面ロック] を選択し、[パスワード] を選択して、パスワードを入力します。


ロックを有効にした状態で、「メニュー」キーを押してから、パスワードを入力し画面のロックを解除します。




NOTE

ディスプレイはタッチで操作できません。キーパッドを使用して操作してください。


2.4 フラッシュライトのオン/オフ

フラッシュライトをオンするには、 を 2 秒間長押しします。

フラッシュライトをオフするには、 を 2 秒間長押しします。

2.5 プログラマブルキーの設定

端末には、プログラマブルキーが用意されています。このキーに特定の機能を割り当てることで、キーを短押しまたは長押しして素早く機能を有効にすることができます。

1.  [設定] > [プログラマブルキー] に移動します。
2. [短押し] または [長押し] に「画面ロック」「ワンクリック録画」「ワンクリック録音」「写真撮影」が表示されます。
3. 上記機能から選択します。

2.6 端末情報の確認

端末の状態や機種、バージョンなどの情報は、 [設定] > [端末情報] でご確認いただけます。

3. POCサービス

POC (Push-to-talk Over Cellular) サービスは、携帯電話データ通信ネットワークを利用したより広い通信範囲での音声通話を実現します。



NOTE

端末に PoC アプリケーション Hytalk をインストールした場合のみご利用いただけます。

3.1.1 通話呼出

1. 端末を 無線 LAN または携帯電話データ通信ネットワークに接続します。
2. PoC アプリケーション Hytalk を開きます。
3. 画面の表示に従って連絡先を選択します。
4. PTT キーを押したまま話します。

3.1.2 受話

操作をしなくても受話することができます。




3.1.3 通話終了

PTT キーを放すと通話が終了します。




4. 電話（本サービスの利用をご希望される場合、販売店にご相談ください。）

4.1 電話をかける




手動ダイヤル

1.  を選択して OK/確定キーを押します。
2.  タブにて、電話番号を入力します。
3.  電話キーを押します。



通話履歴から

1.  を選択して OK/確定キーを押します。
2. 方向キーを右に押して  タブに入ります。
3. 方向キーを上下に押して、通話履歴を選択します。
4.  電話キーを押します。

連絡先から

1.  を選択して OK/確定キーを押します。
2. 方向キーを右に押して  タブに入ります。
3. 方向キーを上下に押して連絡先を選択します。
4.  電話キーを押します。

4.2 電話の応答/拒否

- 応答するには、 を押します。
- 拒否するには、 を押します。

5. SMS メッセージ（本サービスの利用をご希望される場合、販売店にご相談ください。）


テキストメッセージを送受信することができます。



NOTE

テキストメッセージの入力は、日本語(カタカナのみ、漢字変換不可)、数字、小文字ローマ字、大文字ローマ字、記号となります。なお、受信メッセージは、漢字が表記されます。

5.1 メッセージの送信


- を選択して **OK/確定** キーを押します。
- OK/確定** キーを押して、新しいメッセージを作成します。
- To フィールド(宛先)には、以下のいずれかの操作を行います。
 - 電話番号を入力します。
 - 連絡先から選択します。
 - オプションキー**を押してから、方向キーを上下に押して連絡先を選択します。
 - OK/確定** キーを押して、**オプションキー**を押します。
- 方向キーを下に押して**内容**フィールドを選択し、以下のいずれかの操作を行います。
 - メッセージの内容を入力してください。
 - クイック返信から選択します。
 - オプションキー**を押してから、方向キーを上下に押してクイックテキストを選択します。
 - OK/確定** キーを押します。
- OK/確定** キーを押してメッセージを送信します。




NOTE

その他、手動ダイヤル、通話履歴、連絡先からでもメッセージの作成や送信ができます。

5.2 メッセージの返信

1. を選択して **OK/確定**キーを押します。
2. 方向キーを押して返信対象メッセージを選択します。
3. **OK/確定**キーを2回押して返信します。



5.3 メッセージの転送または削除

1. を選択して **OK/確定**キーを押します。
2. 方向キーを押して転送または削除対象メッセージを選択します。
3. **OK/確定**キーを押して、メッセージを確認します。
4. **オプション**キーを押して、メッセージの転送または削除を選択します。



6. 連絡先 (連絡先の入力は、日本語(カタカナのみ、漢字変換不可)、数字、小文字ローマ字、大文字ローマ字、記号となります。)

6.1 連絡先の作成



手動ダイヤルから

1. を選択して **OK/確定** キーを押します。
2.  タブにて、電話番号を入力します。
3. **オプションキー**を押して、「連絡先を新規登録」を選択します。
4. 名前を入力します。
5. **オプションキー**を押して連絡先を保存します。

通話履歴から


1. を選択して **OK/確定** キーを押します。
2. 方向キーを右に押して  タブに入ります。
3. 方向キーを上下に押して、通話履歴を選択します。
4. **オプションキー**を押して、方向キーを上下に押して、「連絡先を新規登録」を選択します。
5. **OK/確定** キーを押します。
6. 名前を入力します。
7. **オプションキー**を押して連絡先を保存します。

連絡先から

1. を選択して **OK/確定** キーを押します。
2. 方向キーを右に押して  タブに入ります。
3. **OK/確定** キーを押します。
4. 連絡先の名前と電話番号を入力します。
5. **オプションキー**を押して連絡先を保存します。

6.2 連絡先の編集または削除

1. を選択して **OK/確定** キーを押します。

2. 方向キーを右に押して  タブに入ります。
3. 方向キーを上下に押して連絡先を選択します。
4. OK/確定キーを押して、「連絡先の編集」または「連絡先の削除」を行ってください。


7. ネットワークとデータ共有

7.1 モバイルネットワーク

モバイルネットワークに接続する前に、SIM カードが挿入、モバイルデータサービスが有効になっていることを確認してください。

7.1.1 データ使用量の確認

データ使用量の上限を超えないように、データ使用量を確認することができます。

1.  を選択して **OK/確定** キーを押します。
2. 方向キーを下に押して「**データ使用量**」を選択し、**OK/確定** キーを押します。

7.1.2 データローミングの有効化と無効化（本機能はご利用頂けません。）

ご契約している携帯電話会社の電波の届かない場所に行ったとき、現地の携帯電話会社の電波を利用してデータサービスにアクセスすることができます。（詳細はご契約の携帯電話会社に問い合わせください。）

1. **データ使用量の確認**に進みます。詳細は「[7.1.1 データ使用量の確認](#)」の手順 1-2 を参照してください。
2. 方向キーを下に押して**ネットワーク設定**を選択し、**OK/確定**キーを押します。
3. **OK/確定**キーを押して、**データローミング**を有効または無効にします。

7.1.3 ネットワークタイプの選択

1. **データ使用量の確認**に進みます。詳細は「[7.1.1 データ使用量の確認](#)」の手順 1-2 を参照してください。
2. 方向キーを下に押して**ネットワーク設定**を選択し、**OK/確定**キーを押します。
3. 方向キーを下に押して**優先ネットワーク**を選択し、一覧からネットワークを選択します。




NOTE

3G/4G ネットワークを利用する前に、SIM カードが該当サービスに対応していることを確認してください。

7.2 無線 LAN

端末を無線 LAN ネットワークに接続するには、次のように操作してください。

1.  を選択して **OK/確定** キーを押します。

2. **OK/確定**キーを押して、「WLAN」に入ります。
3. **OK/確定**キーを押して **WLAN** を有効にします。
4. 方向キーを下に押して、無線 LAN リストから利用可能なネットワークを選択します。
5. **OK/確定**キーを押します。

パスワードが必要な場合は、パスワードを入力し、方向キーを下に押して「接続」を選択し、**OK/確定**キーを押します。

端末は、接続が成功すると無線 LAN 情報を保存します。

7.3 BT (BlueTooth)


BT 機能では、ワイヤレスイヤホンやワイヤレス PTT で音声を送信することができます。




NOTE

PNC380 は、BT を介した近距離の写真、音声ファイル、動画の共有に対応しています。


7.3.1 BT デバイスとのペアリング

1.  を選択して **OK/確定**キーを押します。
2. 方向キーを下に押して **BT** を選択し、**OK/確定**キーを押します。
3. **OK/確定**キーを押して **BT** を有効にします。
4. 方向キーを下に押して、「**使用可能なデバイス**」リストからデバイスを選択します。
5. **OK/確定**キーを押します。

7.3.2 BT デバイスでの切断

1.  **BT** > **ペアリングされたデバイス**に進みます。詳細は、「[7.3.1BT デバイスとのペアリング](#)」の手順 1-2 を参照してください。
2. 方向キーを下に押してデバイスを選択します。
3. **OK/確定**キーを押して、デバイスとの接続を解除します。

7.3.3 BT デバイス名の変更


1.  **BT** に進みます。詳細は、「[7.3.1BT デバイスとのペアリング](#)」の手順 1-2 を参照してください。
2. 方向キーを下に押して**デバイス名称**を選択し、**OK/確定**キーを押します。

3. 新しいデバイス名を入力します。
4. 方向キーを下に押して **OK** を選択し、**OK/確定** キーを押します。

7.4 機内モード

飛行機の中や無線制限のある地域では、端末の電源を切るか、機内モードにする必要がある場合があります。機内モードでは、お使いの端末は自動的にモバイルネットワークと無線 LAN を無効にします。この場合、音声サービスやデータサービスを利用することはできません。

機内モードの有効または無効は、以下のように行ってください。

1.  を選択して **OK/確定** キーを押します。
2. 方向キーを下に押して「**もっと見る**」を選択し、**OK/確定** キーを押します。
3. **OK/確定** キーを押して、**機内モード** を有効または無効にします。

7.5 USB

端末を付属の Usb ケーブルでパソコンに接続することで、充電やデータの転送が可能です。


- 「**チャージのみ**」、端末は充電のみとなります。
- 「**ファイルを転送**」、端末はパソコンでファイルを転送することができます。
- 「**写真を転送**」、端末はパソコンで写真を転送することができます。

8. 設定

8.1 端末の設定


8.1.1 表示

画面明るさを調整する


1.  を選択して **OK/確定** キーを押します。
2. 方向キーを下に押して **ディスプレイ** を選択し、**OK/確定** キーを押します。
3. **明るさのレベル** を選択し、**OK/確定** キーを押します。
4. 方向キーを左右に押して明るさを調整します。

画面スリープ時間の設定

あらかじめ設定したスリープ時間内に操作が行われなかった場合、端末の画面を自動的にオフにできるようにスリープ時間を設定することができます。バッテリーの節約に役立ちます。


1.  を選択して **OK/確定** キーを押します。
2. 方向キーを下に押して **ディスプレイ** を選択し、**OK/確定** キーを押します。
3. 方向キーを下に押して **スリープ** を選択し、**OK/確定** キーを押します。
4. 方向キーを上下に押してスリープ時間を選択し、**OK/確定** キーを押します。

フォントサイズの調整

1.  を選択して **OK/確定** キーを押します。
2. 方向キーを下に押して **ディスプレイ** を選択し、**OK/確定** キーを押します。
3. 方向キーを下に押して **フォントサイズ** を選択し、**OK/確定** キーを押します。
4. 方向キーを上下に押してフォントサイズを選択し、**OK/確定** キーを押します。


8.1.2 音の設定

シーンモードの設定


1.  を選択して **OK/確定** キーを押します。
2. 方向キーを下に押して「**音**」を選択し、**OK/確定** キーを押します。

3. シーンモードを選択し、OK/確定キーを押します。
4. 方向キーを押して「サイレント」または「サイレント解除」を選択し、OK/確定キーを押します。

音量の調整


1. を選択して OK/確定キーを押します。
2. 方向キーを下に押して「音」を選択し、OK/確定キーを押します。
3. 方向キーを下に押して音量を選択し、方向キーを左右に押します。

着信音・通知音の設定


1. を選択して OK/確定キーを押します。
2. 方向キーを下に押して「音」を選択し、OK/確定キーを押します。
3. 方向キーを下に押して、着信音またはデフォルトの通知音を選択し、OK/確定キーを押します。
4. 方向キーを上下に押して一覧から選択し、OK/確定キーを押します。
5. 方向キーを下に押して OK を選択し、OK/確定キーを押します。

8.1.3 ストレージ

ストレージの使用状況を見る

1. を選択して OK/確定キーを押します。
2. 方向キーを下に押してストレージを選択し、OK/確定キーを押します。

キャッシュデータの削除

1. を選択して OK/確定キーを押します。
2. 方向キーを下に押してストレージを選択し、OK/確定キーを押します。
3. OK/確定キーを押して、内蔵ストレージ(本体保存スペース)を表示します。
4. 方向キーを下に押してキャッシュデータを選択し、OK/確定キーを押します。


「キャッシュデータを削除しますか？」ダイアログ ボックスが表示されます。

5. OK/確定キーを押します。


8.1.4 電池

電池残量の確認

電池残量の割合やアプリケーションなどの電力使用量を確認することができます。

1.  を選択して **OK/確定** キーを押します。
2. 方向キーを下に押して「**電池**」を選択し、**OK/確定** キーを押します。
電池残量が表示されます。
3. 方向キーを下に押して**バッテリー使用状況**を選択し、**OK/確定** キーを押します。
アプリケーションなどの電力使用量を表示しています。

バッテリーセーバーモードを有効にする


1.  を選択して **OK/確定** キーを押します。
2. 方向キーを下に押して「**電池**」を選択し、**OK/確定** キーを押します。
3. 以下のいずれかを行ってください。
 - ▶ バッテリーセーバーモードを手動で有効または無効にするには、方向キーを下に押して**バッテリーセーバー**を選択し、**OK/確定** キーを押します。
 - ▶ 端末が自動的に省電力モードを有効にするには、方向キーを押して**省電力モード ON** を選択し、**OK/確定** キーを押してから、省電力モードを動作する基準を選択します。

8.2 各種設定

8.2.1 位置情報

位置情報機能を有効にすると、端末は無線 LAN、モバイルネットワーク、BT、または GPS を介して位置情報を取得することができます。

位置情報の設定


1.  を選択して **OK/確定** キーを押します。
2. 方向キーを下に押して**位置情報**を選択し、**OK/確定** キーを押します。
3. **OK/確定** キーを押して、位置情報を有効にします。
4. 方向キーを下に押して次のモードのいずれかを選択し、**OK/確定** キーを押します。

- **高精度**(GPS、WLAN、BT、モバイルネットワークで現在地を特定します。)
- **バッテリー節約**(WLAN、BT、モバイルネットワークで現在地を特定します。)
- **端末のみ**(GPS のみで現在地を特定します。)

スキャンモードの設定

1. **位置情報**を有効にします。詳細は、「[位置情報の設定](#)」を参照してください。
2. 方向キーを下に押して**スキャン**を選択し、**OK/確定**キーを押します。
3. 以下のスキャンモードを有効にするかどうかを選択します。
 - **WLAN のスキャン**(位置情報の精度を向上させるため、システムアプリやサービスがいつでも WLAN ネットワークを検出できるようにします。)
 - **BT のスキャン**(位置情報の精度を向上させるため、システムアプリやサービスがいつでも Bluetooth デバイスを検出できるようにします。)

8.2.2 言語


1. を選択して **OK/確定**キーを押します。
2. 方向キーを下に押して**言語**を選択し、**OK/確定**キーを押します。
3. 方向キーを押して表示言語を選択し、**OK/確定**キーを押します。

8.2.3 データの初期化(ファクトリーデータリセット)



CAUTION


ファクトリーデータリセットは、撮影した写真や登録した連絡先、アプリケーションなど、端末にあるすべてのデータを消去します。リセットした内容は元に戻せないため、十分に確認したうえ操作してください。

-
1. を選択して **OK/確定**キーを押します。
 2. 方向キーを下に押して**データの初期化**を選択し、**OK/確定**キーを3回押します。

8.2.4 日付と時刻

端末は、モバイルネットワークを介して自動的にローカルの日付、時刻、およびタイムゾーンと同期するか、または手動でそれらを設定することができます。


日付、時刻、タイムゾーンを設定する

1.  を選択して **OK/確定** キーを押します。
2. 方向キーを押して **日付と時刻** を選択し、**OK/確定** キーを押します。
3. 方向キーを押して、「**日付と時刻の自動設定**」または「**タイムゾーンの自動設定**」を選択し、以下のいずれかの操作を行います。

| 設定 | 操作 |
|-------------------------|--|
| 日付、時刻、およびタイムゾーンを自動更新にする | OK/確定 キーを押して、自動設定を有効にします。 |
| 日付、時刻、タイムゾーンを手動で設定する | <ol style="list-style-type: none">1. OK/確定 キーを押して、自動設定を無効にします。2. 方向キーを押して、日付設定、時刻設定、タイムゾーンの選択をそれぞれ選択し、OK/確定 キーを押します。3. 日付、時刻、タイムゾーンを設定します。 |

時間のフォーマットを設定する

時間形式を 12 時間または 24 時間に設定することができます。

1.  を選択して **OK/確定** キーを押します。
2. 方向キーを下に押して **日付と時刻** を選択し、**OK/確定** キーを押します。
3. 方向キーを下に押して「**24 時間表示**」を選択し、**OK/確定** キーを押して機能を有効にします。


「24 時間表示」無効の場合、端末は 12 時間フォーマット表示になります。

8.2.5 システムアップグレード



CAUTION


- アップグレード前に必ずデータをバックアップしてください。
 - アップグレードする前に、バッテリー残量が 30%以上であることを確認してください。
-

- 端末を再起動し、 を選択し、方向キーを下に押して**システムアップグレード**を選択します。端末は、最新のアップグレードパッケージをダウンロードしてインストール開始されます。



9. カメラ

カメラアプリでは、写真や動画を撮影することができます。



9.1 写真撮影

1. を選択して **OK/確定**キーを押します。
2. **オプション**キーを押して「**設定**」を選択し、**解像度**と**フラッシュ**を設定します。
3. **OK/確定**キーを押して撮影します。

9.2 ビデオを録画する

1. を選択して **OK/確定**キーを押します。
2. 方向キーを右に押してタブ に入ります。
3. **オプション**キーを押して「**設定**」を選択し、**解像度**と**フラッシュ**を設定します。
4. **OK/確定**キーを押すと、ビデオ録画が開始されます。
5. もう一度 **OK/確定**キーを押すと、録画が終了します。ビデオが自動保存されます。

9.3 写真やビデオを確認する


1. を選択して **OK/確定**キーを押します。
2. 方向キーを左に押してタブ に入ります。
3. **オプション**キーを押して、ギャラリーにある写真やビデオを確認します。

10. 写真(ギャラリー)

写真(ギャラリー)アプリでは、写真や動画を管理することができます。

10.1 写真

10.1.1 写真を確認する


1. を選択して **OK/確定** キーを押します。
2. 「**写真**」を選択して **OK/確定** キーを押します。
3. 方向キーを押して写真を選択し、**OK/確定** キーを押すと写真が表示されます。
4. **OK/確定** キーをもう一度押すと、写真を拡大(ズームイン)します。

10.1.2 写真の管理

1. 写真を開きます。詳細は、[10.1.1 写真を確認する](#) のステップ 1-3 を参照してください。
2. **オプション** キーを押して、以下のいずれかの操作を行います。
 - SD カードが装着されている場合は、**OK/確定** キーを押して、写真ファイルを SD カードへ移動またはコピーします。
 - 方向キーで「**詳細を表示**」を選択し、**OK/確定** キーを押すと、写真の名称、種類、撮影時間、解像度、位置情報、ファイルサイズ、保存先の詳細情報が表示されます。
 - 方向キーを下に押して「**BT シェア**」を選択し、**OK/確定** キーを押すと、Bluetooth 経由で他の BT デバイスと写真を共有することができます。
 - 方向キーを下に押して「**削除**」を選択し、**OK/確定** キーを押して写真を削除します。

10.2 ビデオ

10.2.1 ビデオの再生

1. を選択して **OK/確定** キーを押します。
2. 方向キーを下に押して「**ビデオ**」を選択し、**OK/確定** キーを押します。
3. 方向キーを押してビデオを選択し、**OK/確定** キーを押してビデオを開きます。
4. **OK/確定** キーをもう一度押すと、ビデオが再生されます。
5. 方向キーを左右に押して、ビデオを巻き戻したり早送りしたりできます。


10.2.2 ビデオの管理

1. ビデオを開きます。詳細は、「[10.2.1 ビデオの再生](#)」の手順 1-3 を参照してください。
2. **オプション**キーを押して、以下のいずれかの操作を行います。
 - SD カードが装着されている場合は、**OK/確定**キーを押して、ビデオを SD カードへ移動またはコピーします。
 - 方向キーで「**ビデオ詳細確認**」を選択し、**OK/確定**キーを押すと、ビデオの名称、種類、記録時刻、解像度、時間、ファイルサイズ、保存先の詳細情報が表示されます。
 - 方向キーを下に押して「**BT シェア**」を選択し、**OK/確定**キーを押すと、Bluetooth 経由で他の BT デバイスとビデオを共有することができます。
 - 方向キーを下に押して「**削除**」を選択し、**OK/確定**キーを押してビデオを削除します。


11. 音声レコーダー

音声レコーダーアプリは、会議、打ち合わせのボイスメモなど、いつでも音声を録音することができます。


11.1 オーディオファイルの録音

1.  を選択して **OK/確定** キーを押します。
2. **OK/確定** キーを押して録音を開始します。
3. もう一度 **OK/確定** キーを押すと、録音が終了します。

11.2 オーディオファイルの再生

1.  を選択して **OK/確定** キーを押します。
2. **オプション** キーを押して、オーディオファイルを選択します。
3. **OK/確定** キーを押してオーディオを再生します。
4. 方向キーを左右に押して、音声を巻き戻したり早送りしたりできます。

11.3 オーディオファイルの管理

1.  を選択して **OK/確定** キーを押します。
2. **オプション** キーを押して、オーディオファイルを選択します。
3. もう一度 **オプション** キーを押して、次のいずれかを行います。
 - SD カードが装着されている場合は、**OK/確定** キーを押して、オーディオファイルを SD カードへ移動します。
 - 方向キーを下に押して「**BT シェア**」を選択し、**OK/確定** キーを押すと、Bluetooth 経由で他の BT デバイスとオーディオファイルを共有することができます。
 - 方向キーを下に押して「**詳細確認**」を選択し、**OK/確定** キーを押すと、オーディオファイルの名称、種類、録音時刻、再生時間、ファイルサイズ、保存先の詳細情報が表示されます。
 - 方向キーを下に押して「**削除**」を選択し、**OK/確定** キーを押してオーディオファイルを削除します。

12. アプリケーション

12.1 アプリケーションのインストール



CAUTION


- マルウェアやウイルスからデバイスを保護するために、デフォルトアプリケーション以外のものはインストールできません。
-

12.2 アプリケーションのアンインストール



CAUTION

- 一部のデフォルトアプリケーションはアンインストールできません。
-

1.  を選択して **OK/確定** キーを押します。
2. 方向キーを下に押して「**アプリ**」を選択し、**OK/確定** キーを押します。
3. 方向キーを下に押してアプリケーションを選択し、**OK/確定** キーを押します。
4. 方向キーを下に押して**アンインストール**を選択し、**OK/確定** キーを押します。

12.3 アプリケーションの強制停止

アプリケーションが応答しない場合は、このアプリケーションを強制的に停止させることができます。

1. アプリケーションの設定インターフェイスに入ります。詳細については、「[12.2 アプリケーションのアンインストール](#)」の手順 1-3 を参照してください。
2. 方向キーを下に押して「**強制停止**」を選択し、**OK/確定** キーを押します。

12.4 データまたはキャッシュの削除

ストレージが不足していたり、アプリケーションの動作が遅い場合は、設定情報をクリアしたり、一時的にキャッシュされたデータを削除したりすることができます。

1. アプリケーションの設定インターフェイスに入ります。詳細については、「[12.2 アプリケーションのアンインストール](#)」の手順 1-3 を参照してください。
2. 方向キーを下に押して「**ストレージ**」を選択し、**OK/確定** キーを押します。
3. 以下のいずれかを行ってください。

- データを消去するには、**OK/確定**キーを押します。
- キャッシュを削除するには、方向キーを下に押して「**キャッシュを削除**」を選択し、**OK/確定**キーを押します。

12.5 アクセス権の設定

アプリがプライバシー機能にアクセスする際の権限を管理することで、個人情報を守り、情報漏洩を防ぐことができます。

1. アプリケーションの設定インターフェイスに入ります。詳細については、「[12.2 アプリケーションのアンインストール](#)」の手順 1-3 を参照してください。
2. 方向キーを下に押して「**権限**」を選択し、**OK/確定**キーを押します。
3. 方向キーで項目を選択し、**OK/確定**キーを押して、有効または無効にします。

13. トラブルシューティング

| 現象 | 原因分析 | 対応法 |
|-------------------------------------|---|-------------------------------------|
| 端末の電源を入れることができません。 | バッテリーの取り付けが間違っている可能性があります。 | バッテリーを取り外して再装着します。 |
| | 電池切れの可能性があります。 | バッテリーを充電するか、交換してください。 |
| | バッテリーの接点が汚れていたり、破損していたりすることで、バッテリーの接触不良を起こすことがあります。 | バッテリーの接点を清掃します。 |
| 端末が何の操作にも反応しません。 | 起動しているアプリが多すぎます。 | 一部のアプリを強制的に停止したり、端末を再起動したりします。 |
| キー、LCD ディスプレイ、LED インジケータが正常に動作しません。 | キー、LCD 表示、LED 表示が一時的に機能しなくなることがあります。 | 端末を再起動します。 |
| | キー、液晶ディスプレイ、LED インジケータが破損している可能性があります。 | お問い合わせいただいた販売店にお問い合わせください。 |
| 無線機のロック解除に失敗しました。 | 一時的にキーが機能しなくなることがあります。 | 端末を再起動します。 |
| | ロック解除のパターンまたはパスワードが間違っている可能性があります。 | お問い合わせいただいた販売店にお問い合わせください。 |
| 端末はモバイルネットワークにアクセスできません。 | SIM カードは異常な状態になっている可能性があります。 | SIM カードが正常に機能することを確認してください。 |
| | モバイルデータ通信機能が有効になっていません。 | モバイルデータ通信機能を有効にしてください。 |
| | 電波が弱くなっている可能性があります。 | 端末が有効な通信ネットワークの範囲内にあることを確認してください。 |
| | モバイルと無線 LAN ネットワークの両方がオンになっていますが、WLAN 接続が不安定です。 | 無線 LAN をオフにします。 |
| 通信ができません。 | 電波が弱くなっている可能性があります。 | 通話相手を含めてお互いに電波が届く範囲内にいることを確認してください。 |

| 現象 | 原因分析 | 対応法 |
|------------------------------|---|--|
| | 端末は、不感地帯にあるかもしれません。例えば、高い建物の裏または地下エリアの一部場所では、電波が遮断されることがあります。 | 場所を変えて、もう一度試してみてください。 |
| | 端末は電波干渉される(電磁妨害など)ことがあります。 | 干渉の原因となる電波を発する電子機器には近づかないでください。 |
| 端末は SIM カードや SD カードの検出できません。 | SIM カードや SD カードの取り付けが間違っている可能性があります。 | SIM カードまたは SD カードを取り外して再装着します。 |
| | SIM カードや SD カードは、金属の接点汚れたり、破損したりして接触不良になることがあります。 | SIM カードや SD カードの金属接点を清掃します。破損があった場合は、交換してください。 |
| GPS では位置を特定できません。 | 端末は、不感地帯にあるかもしれません。例えば、高い建物の裏または地下エリアの一部場所では、電波が遮断されることがあります。 | 場所を変えて、もう一度試してみてください。 |
| バッテリーの充電に失敗しました。 | USB ケーブルの接続不良の可能性があります。 | USB ケーブルを取り外し、再度接続します。 |
| | AC アダプタのプラグがソケットに正しく挿入されていない可能性があります。 | プラグを取り外し、再度挿入します。 |

上記の方法で問題が解決できない場合、またはその他のご質問がある場合は、お買い求めいただいた販売店までお問い合わせください。

14. お手入れ

機器の最適な性能と耐久性を維持するため、下記事項を守ったうえ、定期的にお手入れを実施してください。

14.1 お守りいただく事項

- 端末に穴を開けたり、削ったりしないでください。
- 端末を落としたり、他の物と衝突したりしないでください。
- 基盤を腐食させる恐れのある物質の近く端末を使用しないでください。
- イヤホンケーブルで端末を持たないでください。

14.2 お手入れ方法



CAUTION

端末の電源を切り、バッテリーを取り外してから掃除をしてください。

- 端末の表面や充電ピースに付着したホコリや微粒子は、清潔で乾いた糸くずのない柔らかい布で定期的に取り除いてください。
- 長期間ご使用になったときの液晶画面、キーパット、筐体の清掃には、中性洗剤を清潔で柔らかい布に浸し、汚れなどを取り除いてください。機器に損傷などの悪影響を与えるため、決して脱色リムーバー、アルコール、スプレー、油性洗剤などの化学薬品は使用しないでください。
- 清掃後、ご使用になられる際は、端末が完全に乾いていることを確認してください。

15. オプションアクセサリ



CAUTION

当社指定の純正アクセサリのみを使用してください。純正以外のアクセサリを使用したことにより生じた、すべての不具合や損失、損害については保証対象外となり、当社は一切の責任を負いません。

純正オプションアクセサリについては、販売店にお問い合わせください。

品質保証範囲と期間

PNC380 は、下記期間内に正常な使用状況の下でご使用されたにもかかわらず、製品又は製造上の不具合が生じたとき、無償修理対応致します。

保証期間： 本体 ご購入日より 12 ヶ月、アクセサリ ご購入日より 6 ヶ月。



注意 下記の場合は保障対象外となります。

- 正規な取扱い以外による製品の欠陥、破損；
- 事故、浸水、不注意による製品の欠陥、破損；
- 誤った測定、操作、修理、取付け、改造、又は調整等による欠陥、破損；
- 材料や製造工程の原因以外に起因する欠陥、破損；
- 認定されていない業者による修理、分解作業等による欠陥、破損；
- 製造番号が抹消されている、又は識別出来ない製品；
- 純正アクセサリ以外のものの使用による不具合、欠陥、破損；

修理をご依頼される時、お買い求めの販売店にご相談ください。

ご不明点等ございましたら、下記 URL よりお問い合わせください。

<https://www.hytera.jp/contact-us/>

Hytera Communications Corp.,Ltd.

ハイテラコミュニケーションズ 日本総合窓口

〒101-0021 東京都千代田区外神田三丁目 6-1